

ワークショップ（協働作業による、学びの場）の実施状況について

■生活課題一覧(カード記入方式)

単位:件、人

地区名	地区別																												カード 合計	フリー トーク	総計								
	明徳	仁井田	新屋 勝平	外旭川	築山	上北手	下浜	新屋	下北手	寺内小	旭北	豊岩	旭川	泉	御所野	牛島	中通	保戸野	茨島	川尻	桜	下新城	広面	旭南	寺内	太平	金足	上新城				土崎 港北 土崎南	四ツ小畑	八橋	東	大住	飯島	将軍野	浜田
健康 年金・医療	6	3	3	2	1	0	9	2	3	1	1	3	1	3	1	1	1	3	4	4	1	3	4	1	1	2	3	2	1	0	0	2	3	1	4	3	83	14	97
子ども 子育て・教育	8	4	5	2	2	7	7	1	3	3	5	2	2	2	4	2	2	2	1	2	2	2	1	3	0	2	6	2	1	1	2	1	4	0	2	0	95	24	119
高齢者・介護	9	15	4	6	8	3	7	3	6	4	3	8	2	5	4	4	3	5	4	3	3	6	5	4	9	4	3	1	5	6	4	5	8	11	2	4	186	45	231
障害者	1	1	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	1	2	0	0	1	0	2	0	0	15	6	21
町内会 地域活動	18	17	5	8	10	3	10	8	4	3	5	3	5	7	5	13	12	10	5	9	6	5	7	7	7	4	4	1	10	5	7	5	5	8	2	3	246	59	305
まちづくり	11	9	14	7	10	5	11	5	5	9	3	3	11	17	8	7	13	9	6	2	9	7	6	4	4	3	4	4	17	5	4	8	5	5	19	7	276	55	331
環境	7	1	2	3	4	1	2	1	1	3	1	2	4	4	1	7	3	2	0	6	3	3	2	5	2	6	4	1	4	3	10	4	1	0	1	5	109	38	147
防災	1	1	3	1	1	0	0	1	1	0	2	0	0	1	1	1	1	1	1	2	1	2	1	0	1	0	0	0	3	0	0	1	0	2	2	0	32	11	43
情報提供	0	6	1	2	1	2	2	2	0	1	3	0	2	3	1	0	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	31	13	44
ボランティア	1	1	1	1	0	0	1	1	0	2	3	0	1	1	0	0	0	0	1	1	0	1	1	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	20	7	27
その他 暮らし一般	2	6	3	6	6	3	10	3	2	1	3	2	7	2	5	2	3	6	2	3	3	3	6	8	2	5	2	8	1	3	3	1	3	3	2	0	130	58	188
合計	64	64	41	39	44	24	60	27	25	27	29	23	36	45	30	37	38	38	27	31	29	33	33	35	25	27	26	21	44	23	30	29	30	32	35	22	1,223	330	1,553
1回目 参加人数	65	54	31	35	18	24	63	15	18	14	15	23	33	42	29	36	38	19	22	28	26	31	35	17	25	17	14	16	42	20	30	26	30	31	35	21	1,038		
2回目 参加人数	31	45	34	12	10	17	27	11	14	13	15	22	16	23	17	19	47	21	19	20	26	文書 回答	31	18	38	13	文書 回答	文書 回答	30	23	25	32	27	19	文書 回答	文書 回答	715		

●生活課題が多かったのは、①まちづくり(主に除雪、道路)、②町内会・地域活動、③高齢者・介護、④環境(ごみ)

- ①まちづくり=除雪は排雪までしてほしい → 役割分担の徹底(除雪の啓発ビデオも上映)
道路を整備してほしい → 私道の舗装、市道の認定のルール説明
- ②町内会・地域活動=役員のなり手がいない。会費を払わない。行事に参加しない。 → 自治への参画意欲の啓発
地域活動の拠点がほしい → 既存の施設の有効活用、町内会館建設の自助努力
- ③高齢者・介護=介護保険料が高い → 保険料決定の仕組みを説明
高齢者施設を整備してほしい → 国の参酌標準の説明
- ④環境=ゴミ出しマナーが悪い → ルールの徹底、集積場所の管理が大変 → 役割分担と協力依頼

★ワークショップ開催の効果

- ①市民の生活課題が広範多岐であることの再認識
- ②地域の生活課題の共有化、地域のつながりの再確認
- ③サービスに伴う費用の確認
- ④他人任せ・行政依存から、自主自立意識の芽生え

◆1回目ワークショップ
1地区生活課題平均 約43件
1地区参加者平均 約29人